



JUROKU BANK 2008

十六銀行ミニディスクロージャー誌

平成20年3月期 営業のご報告

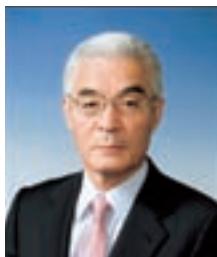
(第233期:平成19年4月1日～平成20年3月31日)



—いつも身近に—

十六銀行

ごあいさつ・基本理念



取締役頭取
小島 伸夫

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠に有難うございます。皆様に当行の営業の概況や平成20年3月期決算の状況をご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

さて、金融機関を取り巻く環境をみますと、ゆうちょ銀行の誕生や異業種からの金融分野への参入など新たな競争相手が出現するなか、地域金融機関の経営統合が進展するなど、従来にも増して激しく変化しております。

このような状況のもと、当行は、地域金融機関としての存在感を高め、熾烈な競争を勝ち抜いていくなかで、収益力を一層強化するとともに、さらなる健全性の向上を図っていくことが重要な課題であります。また、多様化・複雑化するお客様のニーズに的確に対応するために、内部管理態勢をより強固なものとしていかなければなりません。

かかる課題に対し、当行は、第10次中期経営計画に基づき、金融サービス業としてお客様に真に満足していただけるよう、サービス・事務・コンプライアンスなど、あらゆる分野における品質の向上に努め、収益力・健全性を兼ね備えた「地域において圧倒的な信頼が得られ、親しまれる銀行」を目指して取り組んでおります。とりわけ、お客様からの信頼確保の基礎となるコンプライアンス態勢を万全なものとするべく、内部管理態勢の強化・充実に努めております。

こうした取り組みを通じて、将来にわたる継続的かつ着実な発展を目指し、一層の企業価値向上に邁進してまいります。

皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

基本方針

- 十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。
- 十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。
- 十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

- 頼りにしていただける銀行
- 充実した銀行
- 行動する銀行

当行の概要

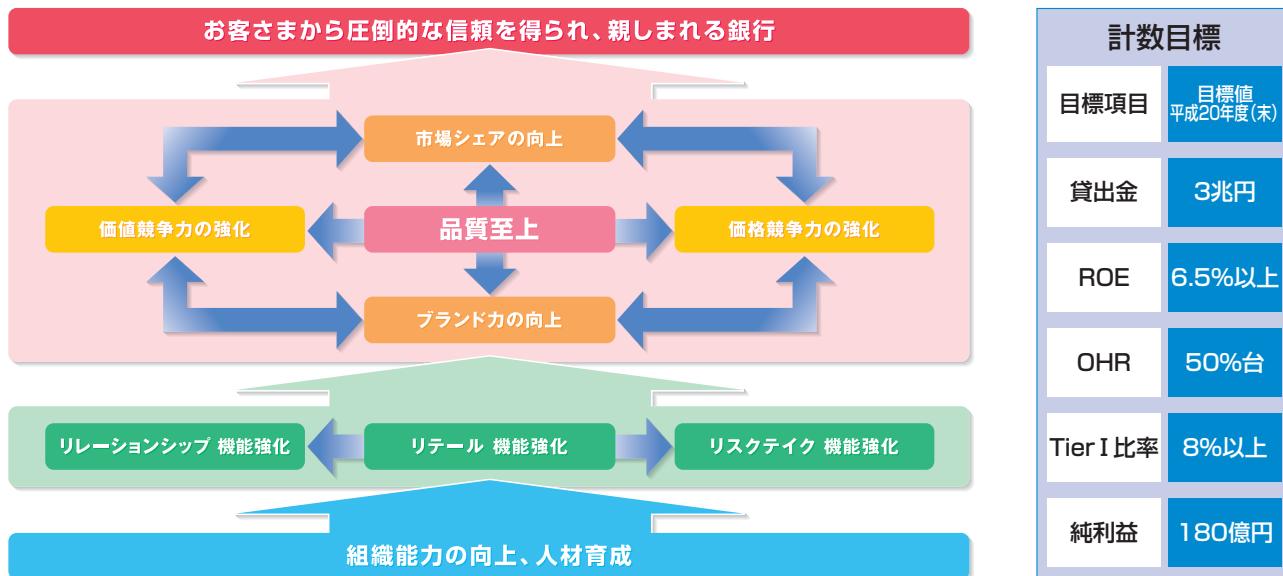
創 立	資 本 金
明治10年10月	368億円
本店所在地	従 業 員 数
岐 阜 市	2,775名
営業店舗数	預 金 残 高
本支店136か店 出張所12か所	3兆6,396億円
店舗外ATM数	貸 出 金 残 高
233か所	2兆9,090億円

(平成20年3月31日現在)

第10次中期経営計画

圧倒的な信頼の獲得を目指して

平成18年度から3カ年を計画期間とする「第10次中期経営計画～圧倒的な信頼の獲得を目指して～」に取り組んでいます。本計画により、金融サービス業として、お客様に真に満足していただけるよう、サービス、事務、コンプライアンスなど、あらゆる品質の向上に努めるなかで、収益力・健全性を兼ね備えた「地域において圧倒的な信頼が得られ、親しまれる銀行」を目指しております。



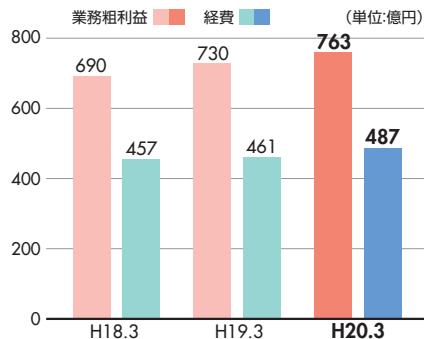
CONTENTS

ごあいさつ・基本理念	1
第10次中期経営計画	2
業績ハイライト	3
当行の健全性	5
地域経済・地域社会への貢献 ～CSRの取り組み～	7
地域の皆様とのお取引状況	7
地域経済活性化活動	9

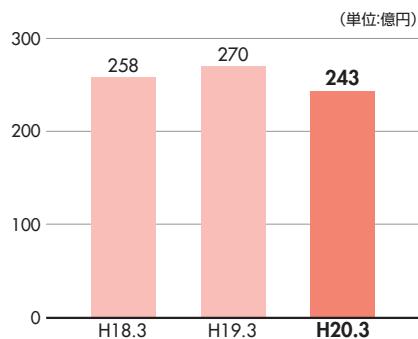
環境保全活動	11
社会貢献活動	12
創立130周年記念事業	15
各種サービスに関するお知らせ	17
財務諸表(単体)	19
財務諸表(連結)	21
株式事務のご案内・株式の状況	22

業績ハイライト

業務粗利益・経費



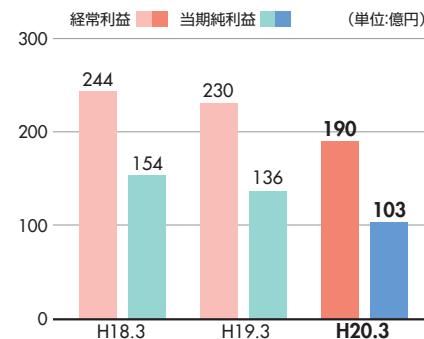
コア業務純益



平成20年3月期の決算

資金の効率的な運用・調達、役務取引の増強ならびに経営全般にわたる合理化の推進により、収益力の強化に努めました。この結果、銀行の本来的な収益力を示すコア業務純益は243億円、経常利益は190億円、当期純利益は103億円となりました。

経常利益・当期純利益



用語説明

業務粗利益

資金利益・役務取引等利益・その他業務利益を合計したものです。

コア業務純益

一般企業の営業利益に相当する業務純益から、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益を除いて算出され、銀行の本来業務から得られる利益をより正確に表す指標です。

経常利益

業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。

当期純利益

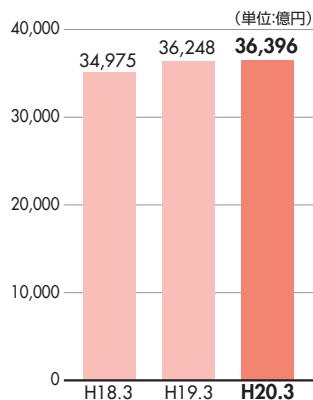
経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

預金の状況

キャンペーン等の各種営業施策を通じて、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めるとともに、多様化する資産運用ニーズに的確かつ積極的にお応えするため、個人を中心に投資信託、公共債、年金・終身保険等投資型商品の増強に努めました。この結果、平成20年3月末の預金残高は、前期比148億円増加して3兆6,396億円となりました。

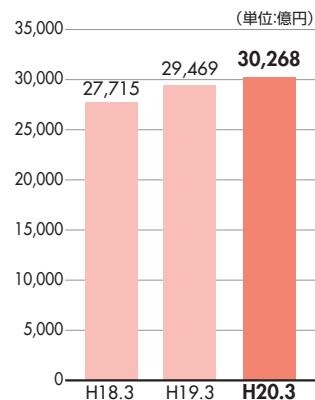
個人預り資産残高は、前期比799億円増加の3兆268億円となりました。

預金残高



個人預り資産残高

(預金+投資信託+公共債+年金保険等)

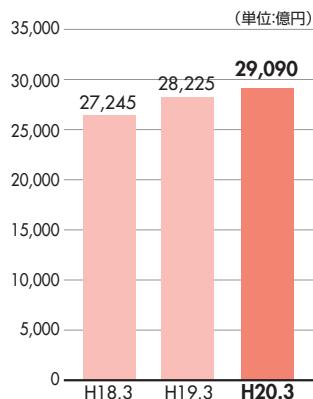


貸出金の状況

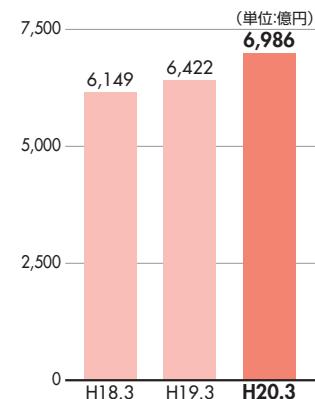
地元企業の資金需要や住宅ローンを中心とする個人向け融資に積極的にお応えするとともに、地方公共団体向けの融資取り扱いに努めました。この結果、平成20年3月末の貸出金残高は、前期比865億円増加して2兆9,090億円となりました。

住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前期比564億円増加の6,986億円となりました。

貸出金残高

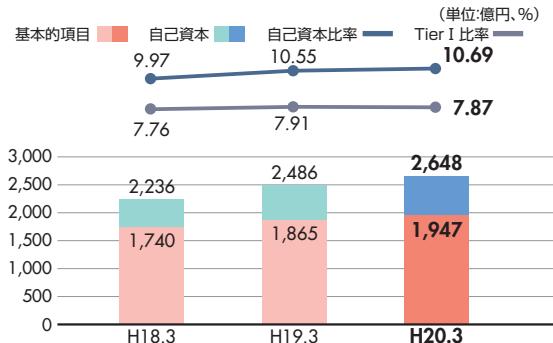


消費者ローン残高



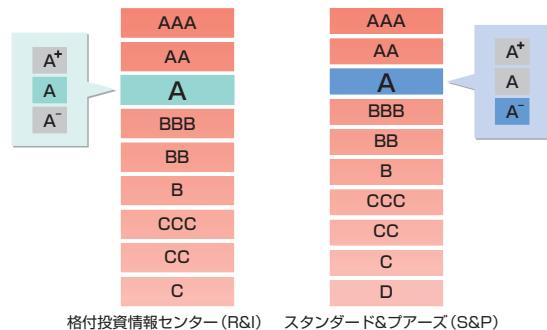
当行の健全性

連結自己資本比率



「連結自己資本比率」は、平成19年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。なお、平成18年3月期は旧基準により算出しております。

格付け (平成20年3月31日現在)



格付投資情報センター (R&I) スタンダード&プアーズ (S&P)

有価証券の評価損益 (単体) (平成20年3月31日現在)

(単位: 億円)

	評価損益	評価益	評価損
株 式	542	602	59
債 券	31	44	13
そ の 他	△69	2	71
合 計	504	649	144

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

連結自己資本比率

国内基準4%を大きく上回っています。

平成20年3月末の連結自己資本比率は10.69%と国内基準を大幅に上回っています。また、連結自己資本比率のうち基本的項目 (Tier I) の比率は、7.87%となっています。

※自己資本比率…銀行の健全性を示す最も重要な指標の一つで、自己資本比率が高いほど健全性は高いといえます。なお、国内基準では4%以上を維持することが求められています。

格付け

上位ランクの格付けを取得しています。

当行は、資産の健全性を評価され、格付投資情報センター (R&I)、スタンダード&プアーズ (S&P) の2つの格付け機関から、それぞれ上位ランクの格付けを取得しています。

※格付け…企業が発行する債券等の元金金が約定どおりに支払われるか、あるいは企業そのものの健全度・信用度を簡単な記号で表したもので、第三者である格付機関が公正な立場から格付けを行います。

有価証券の評価損益

評価益があります。

有価証券については、金融商品会計に基づき、時価評価を実施しています。この結果、評価益と評価損を通算した評価損益は+504億円となっています。

不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）」に基づく貸出金等の資産の査定結果は、右表のとおりです。

不良債権比率

不良債権比率は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が0.74%、「危険債権」が2.35%、「要管理債権」が1.29%で、合計4.38%となり、前期比0.48ポイント上昇しました。

不良債権に対する備え

金融再生法に基づく正常債権以外の債権は1,314億円となっていますが、その71.0%（933億円）が担保等や引当金でカバーされています。残りの29.0%（380億円）については、お取引先の経営状態から、直ちに引当を要するものではありませんが、将来の貸倒に対しても、当行の純資産の部合計額は2,217億円あり、これに与える影響は軽微です。

金融再生法に基づく資産の査定（単体）

（平成20年3月31日現在）

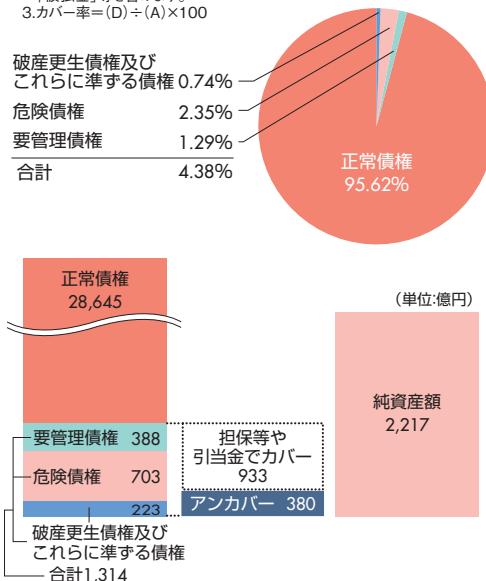
（単位：億円）

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高(A)	223	703	388	28,645	29,960
担保等の保全額(B)	87	383	92		
引当額(C)	136	160	76		
(B+C)=(D)	223	543	168		
カバー率	100.0%	77.1%	43.3%		

(注)1.単位未満四捨五入

2.「金融再生法に基づく資産の査定」には、「貸出金」のほか、「支払承諾見返」、「自行保証付私募債」、「未収利息」、「仮払金」等を含みます。

3.カバー率=(D)÷(A)×100



用語説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」を除く、3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権

地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

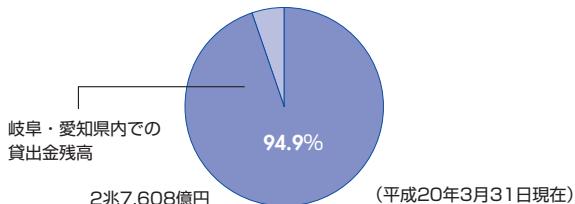
地域の皆様とのお取引状況

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

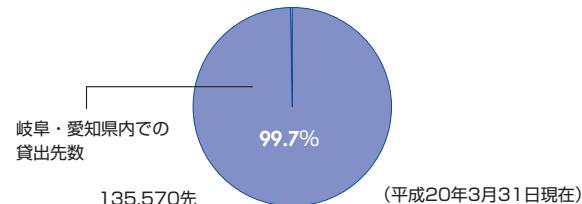
地域の皆様への貸出の状況

総貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は94.9%、総貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.7%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

■ 岐阜・愛知県内での貸出金割合
(岐阜・愛知県内での貸出金残高/総貸出金残高)

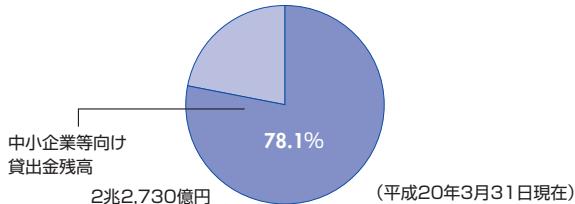


■ 岐阜・愛知県内での貸出先の割合
(岐阜・愛知県内での貸出先数/総貸出先数)

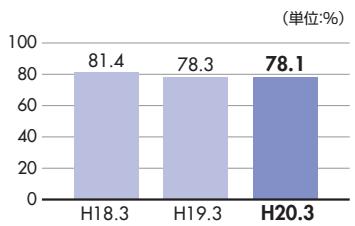


中小企業等向け貸出の状況

■ 中小企業等向け貸出金割合
(中小企業等向け貸出金残高/総貸出金残高)



■ 中小企業等向け貸出金割合の推移



業種別貸出金の状況

業種別の貸出先数、貸出金残高および岐阜・愛知県における貸出先数、貸出金残高は次のとおりです。

(平成20年3月31日現在)

業種	貸出先数(先)	岐阜・愛知県での貸出先数(先)	貸出金残高(億円)	岐阜・愛知県での貸出金残高(億円)
製造業	5,851	5,779	5,381	4,934
農業、林業、漁業	301	301	64	64
鉱業	40	39	54	45
建設業	4,122	4,113	1,798	1,775
電気・ガス・熱供給・水道業	51	50	192	180
情報通信業	223	221	138	123
運輸業	637	628	656	559
卸売・小売業	5,359	5,294	3,418	3,263
金融・保険業	136	109	690	429
不動産業	3,260	3,222	3,800	3,589
各種サービス業	5,790	5,739	3,385	3,143
地方公共団体	39	39	2,404	2,404
その他	110,132	110,036	7,103	7,096
合計	135,941	135,570	29,090	27,608

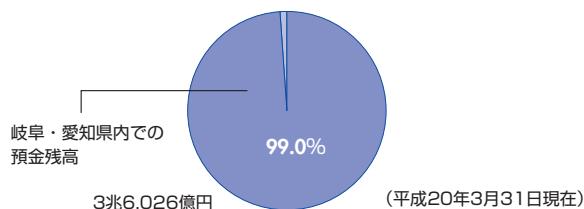
(注)記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

地域の皆様からのお預入れの状況

平成20年3月末時点での総預金残高3兆6,396億円のうち、岐阜・愛知県内での預金残高は3兆6,026億円であり99.0%を占めています。

岐阜・愛知県内での預金残高の割合

(岐阜・愛知県内での預金残高/総預金残高)



■ 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

地域経済活性化活動

中部三県景気予測プロジェクトの活動状況

岐阜大学と連携して発足した「中部三県景気予測プロジェクト」については、同大学の三井准教授を中心に中部経済産業局をはじめ愛知県、岐阜県、三重県、十六銀行の担当者をメンバーとし、中部経済連合会、岐阜県産業経済振興センター、百五経済研究所及び名古屋銀行の協力を得て平成20年3月まで活動してきました。

主な活動としてはメンバーによる研究会を5回開催して、①景気動向調査における採用指数の見直し②景気動向指数CIIについての新手法導入の検討③金融機関・第3セクター等における景気動向調査の利用④地域経済における景況感の差異についての検証を行い、一昨年10月と昨年12月には外部への活動報告のため定例報告会を開催しました。また、本年2月にはこのプロジェクトの集大成として「中部三県産業動向シンポジウム」を開催し、これまでの活動による具体的な成果を報告するとともに、「マクロの景気と中部三県の産業動向」と題した基調講演を行い、中部三県の主要な産業を中心に今後の不確実な経済状況を乗り切る方策について討議するなど、地域の活性化につながる取り組みを行いました。



取引先企業活性化に向けての活動

当行では、取引先企業の様々な経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。シンジケートローンや私募債等多様な資金調達・決済の方法を提供するとともに、創業期のベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、株式公開支援業務、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務等、事業の立ち上げから継続的な発展をサポートする取り組みを行っています。

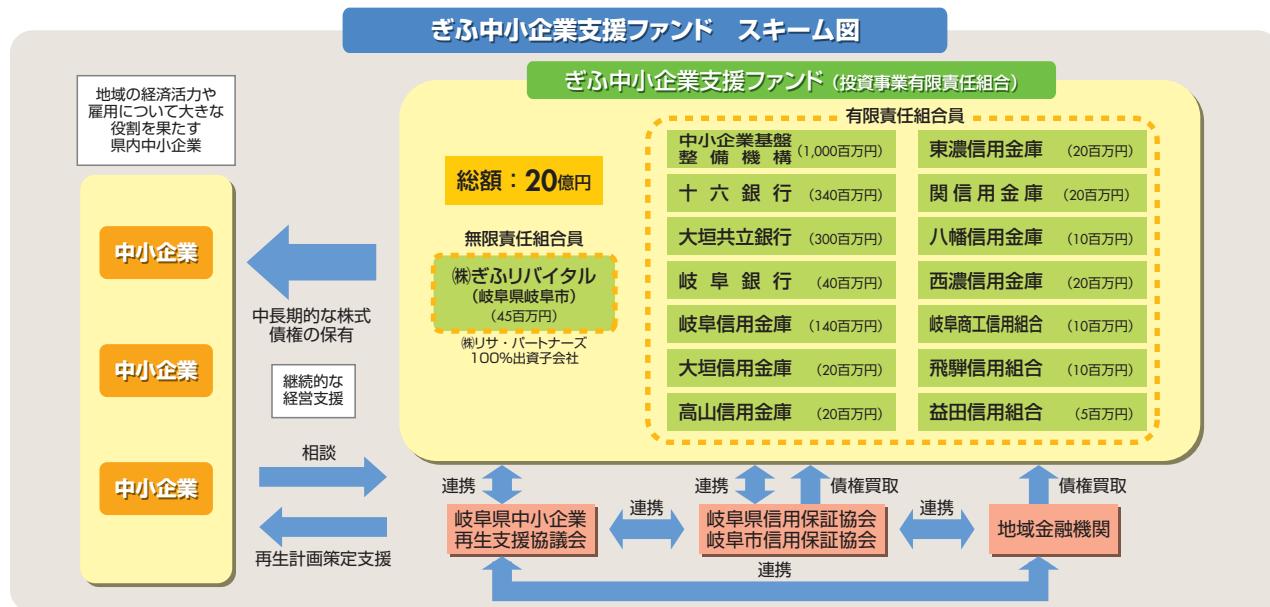
「岐阜県内の観光地・イベント」に関する住民意識アンケート調査の実施について

当行では、地域経済の調査・研究を通じて、地域経済の活性化に役立つ情報の提供に努めています。この一環として、平成19年8月に「岐阜県内の観光地・イベント」に関する住民意識アンケート調査を実施しました。調査の結果、「長良川鵜飼」、「白川郷合掌造り集落」、「高山の古い町並み」など歴史的な観光地への地元住民の誇りが統計的に明らかになるなど、今後の観光振興に役立つ情報が多く得られました。

「ぎふ中小企業支援ファンド投資事業有限責任組合」の設立について

岐阜県において、中小企業の再生を支援することを目的として「ぎふ中小企業支援ファンド」が設立され、平成20年4月1日より活動をしています。国と地域、官と民が一体となったファンドで、岐阜県中小企業再生支援協議会等と連携し、継続的かつきめ細かい経営支援等を行うことにより、地域の経済活力や雇用について大きな役割を果たす中小企業の再生を進めることをその設立目的としています。出資総額は20億円で、そのうち半分を中小企業基盤整備機構、残りを岐阜県の13金融機関等が出資することとし、当行は、3億4000万円を上限として出資をします。

ファンドの運営は、企業再生を数多く手がける上場会社である「リサ・パートナーズ」の完全子会社である「ぎふリバイタル」が行い、当行からの出向者とともに、中小企業の再生を支援することで、地域経済の活性化や雇用確保を図ります。



「地域密着型金融推進計画」について

当行では、平成19年度から平成20年度を計画期間とする「地域密着型金融推進計画」を策定し、創業支援や事業再生支援、資金調達手法の多様化に向けた商品の拡充等に積極的に取り組んでまいりました。

今後におきましても、地域密着型金融の取り組みを経営の柱として位置付け、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」の3つの分野を中心に、引き続き積極的な取り組みを行ってまいります。

■ 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

環境保全活動

当行は、地域社会の持続的な発展のためには、環境問題に配慮した企業活動が不可欠であると認識しており、本店ビルおよび事務センターを対象にISO14001の認証を取得し、省エネルギー・省資源などの直接的な環境負荷低減のほか、金融商品・サービスの提供を通じた間接的な環境保全活動にも継続的に取り組んでいます。



環境マネジメントシステム審査登録証

ISO環境活動の内容

本店ビルおよび事務センターにおけるISO環境活動の主な内容は以下のとおりです。

◆省エネルギー・省資源の推進

電力使用量の削減

- 照明・事務機器のこまめな節電
- クールビズ（夏の軽装勤務）の実施
- 空調設備の効率的な利用

コピー用紙使用量の削減

- 両面コピーの励行
- 会議資料等の簡素化
- 使用状況の月次チェック

◆紙類のリサイクル推進

各職場から排出される紙類の分別回収を徹底しており、リサイクル可能な紙類は古紙原料として製紙会社へ持ち込み、紙製品に再生されています。今後も、紙類のリサイクル推進などにより、事業系ごみの減量に取り組んでまいります。

◆環境対応型金融商品の取り扱い

「エブリサポート21」（環境問題対応支援ローン）、「じゅうろくエコローン」（マイカーエコプラン、住宅エコプラン）など、環境問題に配慮した金融商品を取り扱っています。

◆ISO認証取得に関する情報提供

ISO認証取得を目指すお取引先へISOに関する情報を提供しています。

◆グリーン購入の推進

事務用品・広告宣伝品等について、価格や品質だけではなく、環境負荷ができるだけ小さいものを優先して購入するグリーン購入を推進しています。

社会貢献活動

卓球部の活躍 ～地域の皆様に愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆様の温かいご支援のもと地道な努力を重ね、今では日本のトップチームとして認められるまでになりました。



日本リーグホームマッチでは地域の卓球愛好家を対象としたミックスタブルス卓球大会を開催して参加された地域の皆様との交流を深めました。



「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

活動8年目を迎え、十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。平成20年4月には「十六銀行栗野グランドサッカー場」を整備し、岐阜県サッカー協会へ無償貸与を開始しました。また、毎年、「長良川を美しくしよう運動」等の清掃活動をはじめ、「岐阜県障害者スポーツ大会」、「集団献血」ならびに「地域のまつり」等々に参加しています。



財団法人十六地域振興財団の活動(奨学生の募集)

当行の創立130周年を記念して、若い世代の皆様が大きく羽ばたき、ご活躍いただけることを願い、新たに奨学金制度を創設し、経済的側面からご支援させていただくこととしました。平成20年度に大学に入学される新入生の皆様を対象に募集しました。



■ 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

ひと循環型社会支援機構「くるる」の活動

「くるる」は、活動的なシニアを対象に多様なセミナー等を開催しています。企業を退職したシニアに、「生きがい発見の場」の提供を目的とするとともに、地域コミュニティ再生の拠点としての役割を担うべく取り組んでいます。扱うテーマは、シニアの皆様の関心が高い健康、パソコン、語学、郷土の歴史など多彩であり、セミナーには数多くの方に参加いただいております。



岐阜県と防災協定を締結

能登半島地震、新潟県中越沖地震の発生は甚大な被害と課題を私たちに残しました。そこで当行は、防災協力に関する協定を岐阜県と締結し、平常時の防災に関する県民の皆様に向けた各種意識啓発活動や、防災対策推進への支援活動等に取り組んでいくこととしました。また、当行の創立130周年を記念して、防災車両、VR災害体験シミュレータの寄贈も行っております。



「十六銀行創立130周年記念寄付講義」の開講について

創立130周年記念事業の一環で、大学の持つ情報、機能を企業との連携によって社会に還元する仕組みづくりを目的とした「十六銀行創立130周年記念寄付講義」を、名古屋大学教育学部との共同事業で実施しました。本講義は「教育学の立場から見た少子高齢社会日本の課題と可能性」のテーマのもと、平成19年10月から平成20年1月にかけて行われ（4ヶ月間全14回）、名古屋大学の大学院生・大学生の方に限らず、一般応募でお集まり頂いた数多くの社会人・地域の方にも幅広く受講して頂きました。

岐阜駅前広場に時計塔を寄贈

当行の創立130周年を記念して、現在、岐阜市において進められています駅前再開発事業への一助となるよう岐阜駅前広場に「時計塔」を寄贈することとし、平成20年3月には目録の贈呈を行いました。この時計塔は平成21年10月の岐阜駅前広場のオープンに合わせて完成する予定です。



地元高校の実践的ビジネス教育に講師派遣

時代にあわせた新しい教育の奨励に積極的に取り組んでいる地元の県立岐阜商業高等学校が文部科学省が進める「新時代に対応した高等学校教育改革推進事業」の研究指定を受けたことから、地域金融機関の代表としての当行へ金融教育の視点からの協力要請があり、高校生の皆様に向けた講義を実施しました。当行は地元金融機関として、今後とも金銭、金融教育を通じた地域の活性化に取り組んでまいります。



一店舗一貢献運動について

当行の創立130周年を記念して、日頃のご支援に感謝の意を表すとともに、一層の地域密着・貢献が図れるよう、地域の環境美化に対する取り組みやイベントへの協力を当行の国内全店および本部にて「一店舗一貢献運動」として実施しました。

こうした取り組みは一過性に終わらせることなく今後も継続的に実施していくことで、地域のお役に立ちたいと考えております。



地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

創立130周年記念事業

当行は明治10年(1877年)10月に第十六国立銀行として創業し、平成19年10月に創立130周年を迎えました。日頃の感謝の気持ちを込めまして、平成19年4月より1年間にわたり創立130周年記念事業を実施いたしました。今回の記念事業では、地域に根ざした事業を数多く実施し、地域のお客様とのつながりをより深めることができたと考えております。今後も皆様からより一層頼りにしていただける銀行となるよう努力してまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



女子十二楽坊コンサート



NHK交響楽団コンサート

■創立130周年記念事業一覧

	開催月	地域	内容	開催地
メインイベント	19年 9月	名古屋地域	じゅうろく芸術劇場2007 女子十二楽坊コンサート	名古屋市
	19年10月	岐阜地域	じゅうろく芸術劇場2007 NHK交響楽団コンサート	岐阜市
	20年 3月	岐阜地域	じゅうろく芸術劇場2008 プロムナードコンサート～よろこびをあなたと～	岐阜市
地域イベント	19年 5月	尾張地域	松本莉緒トークショー&ファッションショー	一宮市
	19年 7月	東濃地域	東儀秀樹コンサート	瑞浪市
	19年 8月	尾張地域	グランパス選手及びコーチの少年サッカー教室	小牧市
		西濃地域	おくの細道・語り旅	大垣市
	19年10月	中濃地域	杉山清貴コンサート	可児市
		三河地域	グッチ裕三コンサート	岡崎市
	19年11月	飛騨地域	三つの夢紡ぐコンサート	高山市
		岐阜地域	じゅうろくふれあいコンサート	岐阜市
	19年12月	西濃地域	金融教室	大垣市
	20年 1月	西濃地域	パバイヤ鈴木とおやじダンサーズ	大垣市
20年 2月	中濃地域	ピリーバンバンコンサート	関市	



三つの夢紡ぐコンサート



ブルムナードコンサート～よろこびをあなたと～

	開催月	地域	内容	開催地
産学連携フォーラム	19年 6月	岐阜地域	サイエンスキッズアカデミー(中部学院大学との産学連携事業)	各務原市
	19年 8月	東濃地域	金融教室(協力:中京学院大学)	土岐市
		西濃地域	ロボットキッズ大集合2(岐阜高専との産学連携事業)	大垣市
	19年10月	岐阜地域	シニアライフセミナー(朝日大学との産学連携事業)	岐阜市
	19年10月 ~20年1月	名古屋地域	寄付講義(名古屋大学との産学連携事業)	名古屋市
	19年10月 ~20年3月	東濃地域	若手経営者公開講座(中部大学との産学連携事業)	多治見市
資産運用セミナー	19年 6月	中濃地域	資産運用セミナー(講師:鶴岡徳吉氏 他)	関市
		岐阜地域	資産運用セミナー(講師:生島ヒロシ氏 他)	岐阜市
	19年 7月	三河地域	資産運用セミナー(講師:木村政雄氏 他)	刈谷市
		西濃地域	資産運用セミナー(講師:森永卓郎氏 他)	大垣市
	19年 8月	中濃地域	資産運用セミナー(講師:小栗悟氏 他)	可児市
		尾張地域	資産運用セミナー(講師:生島ヒロシ氏 他)	名古屋市
	19年10月	名古屋地域	資産運用セミナー(講師:三遊亭楽太郎氏 他)	名古屋市
	19年11月	岐阜地域	資産運用セミナー(講師:春風亭小朝氏 他)	岐阜市
19年12月	東濃地域	資産運用セミナー(講師:三笑亭夢之助氏 他)	中津川市	
じゅうろくフォーラム	19年 7月	岐阜地域	じゅうろくフォーラム岐阜	岐阜市
	19年 8月	名古屋地域	じゅうろくフォーラム名古屋	名古屋市
地域懇談会	19年 9月	中濃地域	じゅうろく中濃ブロック地域懇談会	美濃加茂市
		尾張地域	じゅうろく尾張ブロック地域懇談会	名古屋市
	19年11月	飛騨地域	じゅうろく飛騨ブロック地域懇談会	高山市
	20年 1月	東濃地域	じゅうろく東濃ブロック地域懇談会	多治見市
	20年 2月	三河地域	じゅうろく三河ブロック地域懇談会	名古屋市

各種サービスに関するお知らせ

ATMネットワーク／キャッシュカードに関するQ&A／各種お問い合わせ

ATMネットワーク

お客様が平日・休日問わず、どこでもお取引ができるよう、さまざまなチャネル、サービスを充実することで利便性の向上に努めています。

十六銀行のATM

当行のATMは年中無休でご利用いただけるのはもちろんのこと、すべてのサービスを原則21時まで提供しています。

提携金融機関とのATM相互無料開放

当行のキャッシュカードは、提携金融機関のATMにおいて、下表に記載されているお取引を他行利用手数料「無料」でご利用いただけます。

コンビニATM「セブン銀行」・「イーネット」

当行のキャッシュカードは、コンビニATM「セブン銀行」「イーネット」で「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

ゆうちょ銀行とのATM提携

当行のキャッシュカードは、ゆうちょ銀行のATMで「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

〈提携金融機関ATMでのサービス内容〉

	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
名古屋・愛知・百五銀行のATM	○	○	○	○
岐阜・大垣・高山・東濃・関・八幡・西濃信用金庫・飛騨・益田信用組合、岐阜・中京銀行のATM	○	○	—	○
三菱東京UFJ銀行、岐阜商工信用組合のATM	○	—	—	○

※時間外の「お引出し」「お振込み」には各提携金融機関所定の手数料が必要です。

※三菱東京UFJ銀行では他行利用手数料有料にてお振込みをご利用いただけます。

〈セブン銀行・イーネット、ゆうちょ銀行ATMでのサービス内容〉

	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
コンビニATM「セブン銀行」・「イーネット」	○	—	○	○
ゆうちょ銀行のATM	○	—	○	○

※所定のご利用手数料が必要です。

キャッシュカードに関するQ&A

Q キャッシュカードをなくした時は？

A (1)すぐにお取引店かその他の十六銀行本支店、または、以下のフリーダイヤルまでご連絡ください。ご連絡があり次第、そのカードが使われないように手続きいたします。

ご連絡先

①月～金曜日（祝日及び12/31～1/3を除く）

：9時00分～17時30分

お取引店かその他の十六銀行本支店

②上記受付時間外及び土・日・祝日

0120-69-5416

(2)正式届出と再発行手続きのため、次のものをお持ちのうえ、お取引店かその他の十六銀行本支店の窓口までご本人がお越しください。

①通帳 ②届出の印鑑

③ご本人であることが確認できる資料
(運転免許証、パスポート等)

Q キャッシュカード支払限度額を変更したい時は？

A キャッシュカードの1日あたりのカード支払限度額は200万円となっていますが、1万円以上200万円以内（1万円単位）で自由に変更できます。

次のものをお持ちのうえ、お取引店かその他の十六銀行本支店の窓口までご本人がお越しください。

(1)通帳及びキャッシュカード（限度額引下げの場合には何れかで結構です。）

(2)届出の印鑑

(3)ご本人であることが確認できる資料
(運転免許証、パスポート等)

Q キャッシュカードの暗証番号を変更したい時は？

A 当行ATMで変更の手続きができます。

各種お問い合わせ先

キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡		24時間365日

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616※ (0584-77-1605)	月曜日～金曜日9:00～19:00 土曜日・日曜日9:00～17:00 (祝日及び12/31～1/3を除く)
ローンに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)
年金に関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016 (058-266-4316)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)
外国為替相場に関するお問い合わせ	0120-1616-92 ●携帯電話・PHS利用不可	24時間365日(自動音声)
住まいづくり友の会に関するお問い合わせ	0120-2039-16 (058-266-2521)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)
NOBUNAGA21への入会申し込み、お問い合わせ	0120-0817-16 (058-266-2672)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)

※自動音声案内に従って、ご希望のサービス番号と☎を押してください。

※携帯電話・PHSからご利用の場合、または、岐阜県・愛知県以外の地域からご利用の場合は、()内の番号へおかけください。(通話料有料です)

サービス

内容	電話番号	受付時間
ワールドマネーサービス(外貨両替予約サービス)	0120-50-8616※ (0584-77-1605)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日及び12/31～1/3を除く)
Q-LOAN(カードローン)のお申し込み、お問い合わせ	0120-316-919	月曜日～金曜日8:00～21:00 土曜日・日曜日・祝日8:00～18:00(12/31～1/3を除く)

※自動音声案内に従って、サービス番号☎と☎を押してください。

※携帯電話・PHSからご利用の場合、または、岐阜県・愛知県以外の地域からご利用の場合は、()内の番号へおかけください。(通話料有料です)

十六グループのご紹介

会社名	所在地	業務内容	設立年月日
十六ビジネスサービス(株)	岐阜市中竹屋町34番地 (058)266-2682	事務受託業務	昭和54年 1月16日
(株)十六ディーシーカード	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)263-1116	クレジットカード業務	昭和57年 8月13日
(株)十六ジェーシービー	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)265-3316	クレジットカード業務	平成 6年11月10日
十六リース(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-3116	リース業務	昭和50年 3月11日
十六コンピュータサービス(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-1116	コンピュータ関連業務	昭和60年 8月 1日
十六信用保証(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)266-1616	信用保証業務	昭和54年 5月23日
十六キャピタル(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)264-7716	投融資業務	昭和59年 4月27日

財務諸表 (単体)

第233期末貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け	194,060
現金	64,319
預け	129,741
コ一ル口一ン	158
買入金銭債権	0
商品有価証券	1,514
商品国債	1,444
商品地方債	69
金銭の信託	4,000
有価証券	852,503
国債	301,083
地方債	149,798
社債	163,713
株	162,430
その他の証券	75,478
貸出金	2,909,032
割引手形	49,280
手形貸付	234,307
証書貸付	2,166,564
当座貸越	458,880
外国為替	4,613
外国他店預け	2,321
買入外国為替	1,544
取立外国為替	747
その他の資産	62,751
未決済為替貸	1
前払費用	38
未収収益	4,604
金融派生商品	21,108
その他の資産	36,998
有形固定資産	65,370
建物	14,751
土地	44,937
建設仮勘定	65
その他の有形固定資産	5,616
無形固定資産	10,817
ソフトウェア	10,227
その他の無形固定資産	589
繰延税金資産	6,968
支払承諾見返	29,087
貸倒引当金	△ 50,322
資産の部合計	4,090,555

(単位：百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	3,639,608
当座預金	215,189
普通預金	1,495,562
貯蓄預金	122,667
通知預金	25,536
定期預金	1,697,786
その他の預金	82,865
譲渡性預金	28,236
コ一ルマネー	33,062
借入金	18,000
借入	18,000
外国為替	736
売渡外国為替	447
未払外国為替	289
社債	30,000
その他の負債	69,930
未決済為替借	99
未払法人税等	7,336
未払費用	6,338
前受収益	3,877
従業員預り益	2,209
金融派生商品	20,255
その他の負債	29,814
賞与引当金	1,405
役員賞与引当金	33
退職給付引当金	6,929
役員退職慰勞引当金	484
預金払戻損失引当金	439
その他の偶発損失引当金	457
再評価に係る繰延税金負債	10,424
支払引当金	29,087
負債の部合計	3,868,835
(純資産の部)	
資本	36,839
資本剰余金	25,371
資本準備金	25,366
その他資本剰余金	4
利益剰余金	115,553
利益準備金	20,154
その他利益剰余金	95,399
別途積立金	83,700
繰越利益剰余金	11,699
自己株式	△ 1,489
株主資本合計	176,275
その他の有価証券評価差額金	32,716
土地再評価差額金	12,728
評価・換算差額等合計	45,444
純資産の部合計	221,720
負債及び純資産の部合計	4,090,555

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第233期損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	116,312
資金運用収益	77,042
貸出金利息	60,405
有価証券利息配当金	16,091
コールローン利息	323
預け金利息	0
その他の受入利息	222
役務取引等収益	13,531
受入為替手数料	4,487
その他の役務収益	9,043
その他業務収益	9,948
外国為替売買益	1,845
商品有価証券売買益	8
国債等債券売却益	8,073
その他の業務収益	22
その他経常収益	15,789
株式等売却益	14,094
金銭の信託運用益	63
その他の経常収益	1,631
経常費用	97,272
資金調達費用	13,547
預金利息	9,988
譲渡性預金利息	167
コールマネー利息	1,859
債券貸借取引支払利息	651
借入金利息	446
社債利息	417
その他の支払利息	16
役務取引等費用	4,459
支払為替手数料	914
その他の役務費用	3,545
その他業務費用	6,226
国債等債券売却損	3,156
国債等債券償却	1,731
金融派生商品費用	1,338
営業経費	49,537
その他経常費用	23,500
貸倒引当金繰入額	13,715
貸出金償却	0
株式等売却損	386
株式等償却	1,515
金銭の信託運用損	263
その他の経常費用	7,619
経常利益	19,039

(単位：百万円)

科目	金額
特別利益	79
固定資産処分益	23
償却債権取立益	55
特別損失	1,547
固定資産処分損	245
減損	356
その他の特別損失	944
税引前当期純利益	17,571
法人税、住民税及び事業税	10,863
法人税等調整額	△ 3,649
当期純利益	10,357

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表 (連結)

連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位: 百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け	194,198
コールローン及び買入手形	158
入金金債権	0
商品価値証券	1,514
金銭の信託	4,000
有価証券	853,864
貸出金	2,892,736
外国為替	4,613
その他の資産	79,550
有形固定資産	111,500
建物	15,286
土地	47,215
建設仮勘定	65
その他の有形固定資産	48,933
無形固定資産	14,305
ソフトウェア	10,538
その他の無形固定資産	3,767
繰延税金資産	8,645
支払引当金	30,784
貸倒引当金	△ 54,284
資産の部合計	4,141,588

(単位: 百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	3,630,155
譲渡性預金	23,236
コールマネー及び売渡手形	33,062
借入金	44,825
外国為替	736
社債	30,000
その他の負債	86,461
賞与引当金	1,504
役員賞与引当金	52
退職給付引当金	6,963
役員退職慰労引当金	493
預金払戻引当金	439
その他の偶発損失引当金	736
再評価に係る繰延税金負債	10,424
支払引当金	30,784
負債の部合計	3,899,878
(純資産の部)	
資本	36,839
資本剰余金	25,362
利益剰余金	117,388
自己株式	△ 1,249
株主資本合計	178,339
その他の有価証券評価差額	32,732
土地再評価差額	12,728
評価・換算差額等合計	45,460
少数株主持分	17,908
純資産の部合計	241,709
負債及び純資産の部合計	4,141,588

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	141,809
資金運用収益	77,638
貸出金利	60,949
有価証券利息配当金	16,103
コールローン利息及び買入手形利息	323
預け金利息	0
その他の受入利息	261
役員取引等収益	16,935
その他業務収益	31,647
その他経常収益	15,588
経常費用	121,458
資金調達費用	13,874
預金利息	9,974
譲渡性預金利息	154
コールマネー利息及び売渡手形利息	1,859
債券貸借取引支払利息	651
借入金利息	782
社債利息	417
その他の支払利息	33
役員取引等費用	4,663
その他業務費用	25,672
営業経費	52,600
その他経常費用	24,648
貸倒引当金繰入額	14,382
その他の経常費用	10,265
経常利益	20,351
特別利益	123
固定資産処分益	24
償却債権取立益	60
その他の特別利益	39
特別損失	1,591
固定資産処分損	258
減損損失	379
その他の特別損失	954
税金等調整前当期純利益	18,883
法人税、住民税及び事業税	11,368
法人税等調整額	△ 3,514
少数株主利益	715
当期純利益	10,313

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 株式事務のご案内・株式の状況

株式事務のご案内

◆決算日

毎年3月31日に決算を行います。

◆定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◆配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

◆基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

◆公告方法

日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

ただし、決算公告につきましては、下記のホームページアドレスに掲載して行います。

<http://www.juroku.co.jp/aboutus.htm>

◆株式事務取扱場所

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱送付先

東京都江東区東砂七丁目10番11号(〒137-8081)

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

☎0120-232-711(通話料無料)

同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

☎0120-244-479(証券代行部)

☎0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、当行本支店・出張所でもお取次ぎをいたしますのでご利用ください。

(株券等の保管振替制度をご利用の株主様は、お取引の証券会社にお申出ください。)

株式の状況 (平成20年3月31日現在)

◆資本金

36,839,102,011 円

◆株式の数

発行可能株式総数 460,000,000 株

発行済株式の総数 366,855,449 株

◆株主数

14,761 名

株主優待のご案内

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、ナチュラルミネラルウォーター1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



単元未満株式に関するお知らせ

単元未満株式の買取請求および買増請求は、左記の株式事務取扱場所において受付しております。なお、買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

株券の電子化に関するお知らせ

- 株券の取引等が、より安全かつ迅速に行われることを目的として、2004年6月9日に「株券の電子化」に関する法律が公布されました。
- 株券が電子化されると、上場会社の株券は無効となりますが、株主の権利は電子的に証券会社等の金融機関の口座で管理されます。
- 正式には、政令により実施日が決定されますが、経済界・金融界としては、2009年(平成21年)1月を実施目標として準備を進めています。
- 株券をお手元にお持ちの場合は、株券の電子化後に上場会社が株主の権利を確保するための口座(特別口座)を開設いたしますが、この口座では株式の売買はできません。株式を売買するには証券会社に口座を開設し、株式の振替手続きが必要になります。
- 特別口座は株券の名義人の氏名で開設されますので、お手元にお持ちの株券がご本人名義でない場合には、名義書換のお手続きをお早めにお済ませください。(株券の電子化実施直前は左記の株主名簿管理人や証券会社の窓口の混雑が予想されます。)
- 株券を証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けの場合は、特段のお手続きは必要ありません。



——いつも身近に——

十六銀行



Trademark of American Soybean Association

このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した
植物性大豆油インキを使用しております。

十六銀行ミニディスクロージャー誌

平成20年6月発行

株式会社 十六銀行

岐阜市神田町8丁目26 TEL (058)265-2111

ホームページアドレス <http://www.juroku.co.jp/>